

## 普及現地情報

### 県産食材にこだわった商品開発（熊本）

NPO法人オバパト食品開発部（会員10名）では、「災害時の食の安全・安心」をテーマに、非常食の試作検討に取り組んでいます。

平成29年に加工所を開設し、これまでに地震被災地の農産物を使った焼き饅頭、梅の甘露漬け等の商品を開発しています。

加工組織である食品開発部では、「くまもとふるさと食の名人」5名が中心となって、熊本市6次産業化・農商工連携推進セミナー等に参加して、加工技術・ネーミング・パッケージ等の改良に工夫を凝らしています。

また、地元のまちづくりイベント等において、加工品の試食宣伝会を開催し、消費者との交流を深めるなどニーズの把握に努めています。

農業普及・支援課では、管内の生産組織・農家・直売所の視察など各種研修会において、NPO法人の活動情報を提供する等、支援を行っています。



（写真 左：阿蘇の食材を使用した『焼き饅頭』  
右：河内町の『であい梨工房ぺあぺあ』と交流）

関連する普及課題名：地産地消・食育の推進

連絡先：県央広域本部 農林部 農業普及・振興課  
担い手育成支援班 吉野文美子